

JICAの研修生が共同溝の現場を視察しました。

平成24年6月27日(水)、JICA(国際協力機構)の研修生が、御堂筋共同溝の現場を視察しました。ベトナム、ミャンマー、サモア、コロンビア、チリ、ナイジェリア、タジキスタン等、世界各国からの研修生が、自国インフラの復旧等対策技術を習得するため、大阪国道事務所で行っている共同溝工事の工法や技術等について学びました。



共同溝現場視察状況